

資料 1 1 洛陽工業高校・伏見工業高校 建物の耐震補強状況 (平成 2 5 年 4 月現在)

学校名	棟用途	棟		年号	建築 年次	構造	階数	面積(m ²)	耐震 基準	診断結果	備考
		番号	枝							Is値	
洛陽工高	北棟	1	1	昭和	42	R	3	1425	旧基準	0.32	未改修
		1	2	昭和	41	R	3	402	旧基準	0.32	未改修
		2	1	昭和	38	R	3	239	旧基準	0.53	未改修
		2	2	昭和	37	R	3	399	旧基準	0.53	未改修
		2	3	昭和	39	R	3	317	旧基準	0.53	未改修
		2	4	昭和	40	R	3	390	旧基準	0.53	未改修
	南棟	3	1	昭和	43	R	3	1817	旧基準	0.37	未改修
		3	2	昭和	46	R	3	1170	旧基準	0.35	未改修
		3	3	昭和	45	R	3	2089	旧基準	0.35	未改修
		3	4	昭和	48	R	3	2726	旧基準	0.48	未改修
	東棟	22	1	昭和	33	R	3	145	旧基準	0.36	未改修
		22	2	昭和	34	R	3	372	旧基準	0.36	未改修
		22	3	昭和	35	R	3	433	旧基準	0.36	未改修
		22	4	昭和	36	R	3	259	旧基準	0.42	未改修
22		5	昭和	37	R	3	178	旧基準	0.42	未改修	
本館	9	1	昭和	9	R	3	6608	旧基準	0.19	未改修	
本館講堂	9	2	昭和	9	R	3	432	旧基準	0.42	未改修	
図書館棟	25	0	昭和	54	R	3	967	旧基準	0.97	補強不要	
記念館	30	1	昭和	62	R	3	950	新基準	-	-	
体育館	21	0	昭和	40	S	2	1358	旧基準	0.7	補強不要	
本館	33	0	昭和	51	R	3	1900	旧基準	0.33	未改修	
伏見工高	1号校舎	11	1	昭和	40	R	3	1065	旧基準	0.25	未改修
		11	2	昭和	41	R	3	1198	旧基準	0.25	未改修
		11	3	昭和	49	R	4	1194	旧基準	0.53	未改修
	2号校舎	22	0	昭和	39	R	3	1480	旧基準	0.39	未改修
	北校舎西	4	0	昭和	34	R	2	405	旧基準	0.5	未改修
	北校舎東	5	1	昭和	31	R	2	176	旧基準	0.43	未改修
		5	2	昭和	33	R	2	176	旧基準	0.43	未改修
		5	3	昭和	32	R	2	475	旧基準	0.43	未改修
		5	4	昭和	30	R	2	343	旧基準	0.43	未改修
	北第二校舎A	2	0	昭和	41	R	4	761	旧基準	0.32	未改修
	北第二校舎B	1	0	昭和	41	R	1	398	旧基準	0.2	未改修
	北第二校舎C	30	0	昭和	49	R	1	237	旧基準	1.27	補強不要
	中校舎	23	0	昭和	47	R	3	1915	旧基準	0.5	未改修
		23	2	昭和	49	R	3	1621	旧基準	0.5	未改修
	中校舎新館	32	0	昭和	50	R	3	2258	旧基準	0.47	未改修
	南校舎	37	0	昭和	55	R	2	1222	旧基準	1.02	補強不要
	西校舎	3	1	昭和	38	R	3	372	旧基準	0.52	未改修
		3	2	昭和	39	R	3	527	旧基準	0.52	未改修
		3	3	昭和	40	R	3	1300	旧基準	0.52	未改修
	東校舎	6	0	昭和	44	R	4	1916	旧基準	0.25	未改修
	視聴覚棟	14	0	昭和	10	R	2	436	旧基準	0.14	未改修
	体育館	18	0	昭和	33	R	1	1039	旧基準	0.7	補強不要
	第2体育館	48	0	平成	12	S	2	296	新基準	-	-
特別教室棟	55	0	平成	21	R	4	3043	新基準	-	-	

(参考) 用語の説明

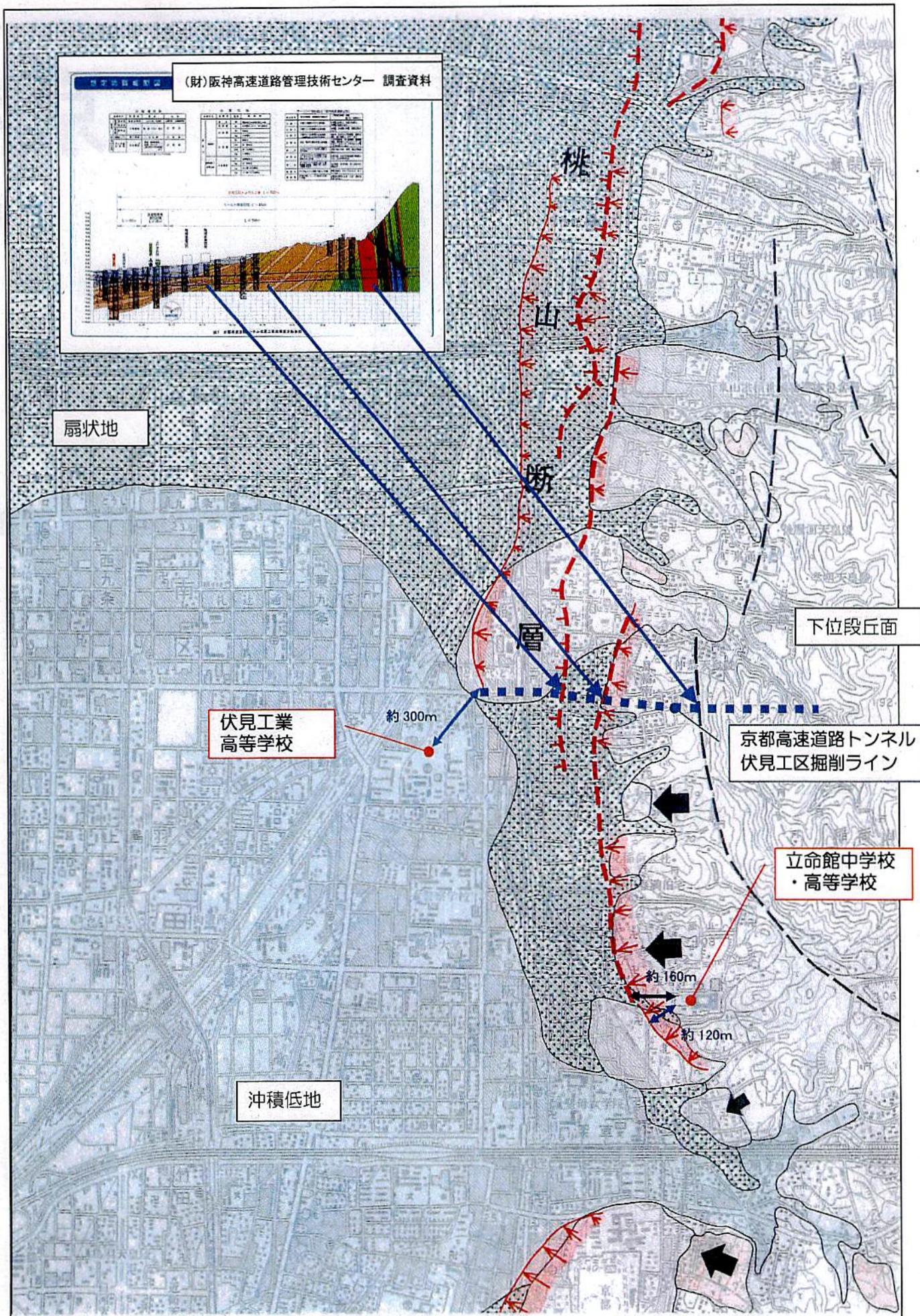
○ [構造] R : 鉄筋コンクリート造 S : 鉄骨造

○ [耐震基準]

新基準 : 建築基準法が改正された昭和 56 年 6 月 1 日以降に建てられた建物の区分です
(現在の耐震基準に基づく建物で、耐震診断は不要)。

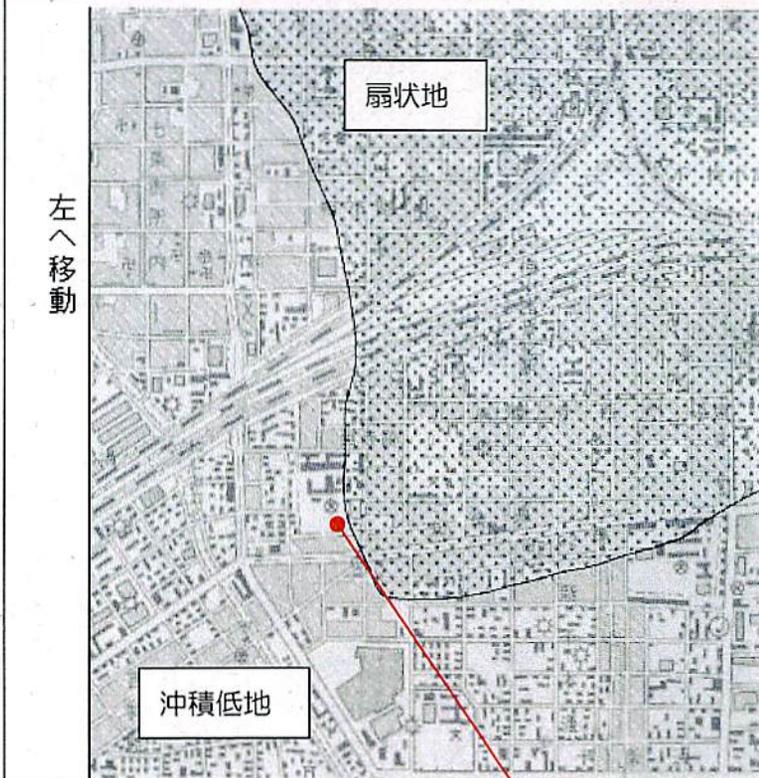
旧基準 : 昭和 56 年 5 月 31 日以前に建てられた建物の区分です (耐震診断が必要)。

- 診断結果 : 診断の方法は、すべて第2次診断であり、その結果である I_s 値を記載しています。
- I_s 値（構造耐震指標） : 耐震診断により、建物の耐震性能を示す指標で、 I_s 値 0.6 以上で耐震性能を満たすとされていますが、文部科学省は学校では 0.7 以上に補強するよう求めています。
 I_s 値 0.3 未満は大規模な地震（一般的に震度 6 強程度）により倒壊の危険性が高い建物とされています。
- 補強不要 : 診断の結果、耐震性がある ($0.7 \leq I_s$ 値) とされたものです。
- 未改修 : 統合や改築等が計画されており、耐震補強を実施していないものです。



※断層との距離は、校舎端からの距離を記載。

都市圏活断層図



京都

KYOT

第

活断層調査：岡田篤正

洛陽工業
高等学校

○「都市圏活断層図」とは（国土地理院HPから）

1 作成目的

政府の地震調査研究推進施策の一環として、内陸地震の長期評価に必要不可欠の情報である活断層の詳細な位置情報、各種ハザードマップ作成のための基礎資料を提供するため、活断層の調査を行い「都市圏活断層図」を作成している。

2 位置付け

国土地理院が実施してきた活断層の詳細な位置調査は、政府の地震調査研究推進本部により平成9年8月に策定された「地震に関する基盤的調査観測計画」及び科学技術・学術審議会により平成20年7月に建議された「地震及び火山噴火予知のための観測研究計画の推進について」において調査の必要性が位置付けられている。

3 活断層の定義と図の主な内容

この図における「活断層」とは、最近数十万年間に、約千年から数万年の間隔で繰り返し活動してきた跡が地形に明瞭に表れており、今後も活動を繰り返すと考えられるものをいう。このうち、風雨による侵食や堆積、また開発の影響などで活断層の位置を明確に表示できない区間は破線で、活動の跡が土砂の下に埋もれてしまっている区間は、点線で示している。

また、活断層の位置のほか、活断層の評価に関連する段丘地形・沖積低地・地すべり地形などの第四紀後期（数十万年前から現在）に形成された主な地形を合わせて表示しているため、活断層周辺の地盤状況の把握や、活断層の活動によって地すべりが再活動する可能性のある地域の推定など、防災に役立つ情報を読みとることができる。

4 調査方法とこの図から把握できることの限界

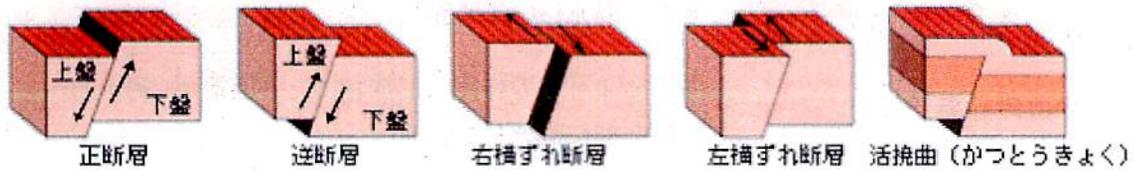
この調査は、活断層研究者が空中写真を用いて、空中写真判読により行ったもので、活断層の詳細な位置を2万5千分1地形図上にまとめたものである。また、既存の調査結果も参考にしている。この調査では、それぞれの活断層が過去にいつ動いたのかは調べていない。従って、それぞれの活断層が次にいつ動くか、言い換えれば、この次地震が起こるのはいつなのかについては、この図からはわからない。一般に、活断層が過去にいつ動いたかは、活断層が通っている位置の地面を掘り下げて調査することによってある程度調べることができる。

5 未知の活断層の可能性

都市圏活断層図で緑色で示されている地域（扇状地、沖積低地、または埋立地・干拓地）は、川が運んできた土砂などによって最近数千年間に形成された土地である。

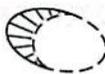
この地域では確認できなかった未知の活断層が埋もれている可能性も残されている。

○「活断層の種類」(国土地理院HPから)



○都市圏活断層図の凡例

活断層		最近数十万年間に、概ね千年から数万年の周期で繰り返して動いてきた跡が地形に現れ、今後も活動を繰り返すと考えられる断層。明瞭な地形的証拠から位置が特定できるもの。
活断層(位置やや不明確)		活断層のうち、活動の痕跡が侵食や人工的な要因等によって改変されているためにその位置が明確には特定できないもの。
活断層(活拗曲)		活断層のうち、変位が軟らかい地層内で拡散し、地表には段差ではなくたわみとして現れたもの。たわみの範囲及び傾斜方向を示す。
活断層(伏在部)		活断層のうち、最新の活動時以後の地層で覆われ、変位を示す地形が直接現れていない部分。
横ずれ		活断層の相対的な水平方向の変位を向きで矢印で表す。
縦ずれ		活断層の上下方向の変位の向き、相対的に低下している側に短線を付す。
地震断層		地震発生の際に変位したことが明らかになっている活断層。この図においては、明治以降の地震で観察されたものに限り図示。
トレンチ調査地点		活断層の通過地点に調査溝(トレンチ)を掘り、断層運動の解読調査を行った地点。(これまでに各種調査研究機関等によって調査が実施されたもの)
活断層の名称	野島断層(例)	活断層の固有名称。
推定活断層(地表)		地形的な特徴により、活断層の存在が推定されるが、現時点では明確に特定できないもの。または、今後も活動を繰り返すかどうか不明なもの。
推定活断層(地下)		新しい地層に覆われて、断層地形が地表で確認されていないが、既往のボーリングや物理探査によりその存在が推定された活断層。
活褶曲		現在も続いている地殻変動によって生じている波状地形。凸部または凹部を連ねた線で図示。
地形面の傾動方向		地形面が、現在も続いている地殻変動によって傾いている場所。最大傾斜方向で図示。

上位段丘面		海または河川の作用で形成された平坦地が、約数十万年前に離水した台地面。
中位段丘面		海または河川の作用で形成された平坦地が、約十万～数万年前に離水した台地面。
下位段丘面		海または河川の作用で形成された平坦地が、約数万～数千年前に離水した台地面。
沖積低地		数千年前から歴史時代にかけて、海または河川の作用で形成された平坦地。地下に未発見の断層が存在する可能性もある。
扇状地		河川によって形成された、谷口を頂点とし平地に向かって扇状に開く半円錐の地形。地下に未発見の断層が存在する可能性もある。
埋立地・干拓地		浅い内湾や低湿地などに埋め立てや排水を施して作り出した新たな陸地。この図においては、主に明治時代以降に造成された範囲を図示。地下に未発見の断層が存在する可能性もある。
地すべり		斜面を構成する岩石・土壌などの一部が斜面下方に移動している場所。滑落崖と移動土塊の範囲を図示。
変位した谷線		断層の横ずれ活動により変位した谷線。

想定地質縦断図

出典 (財)阪神高速道路管理技術センター・京都高速道路トンネル技術委員会 (2001) : 資料 No.14-7, シールドトンネル区間の課題と対応.

地質構成表

地質年代	地質名	構成	分布
第四紀 更新世 (更新世)	更新世	扇状地堆積物	山崎谷部・山腰扇状地
	更新世	大塚層群	丘陵地
	更新世	扇・砂・シルト・粘土	丘陵地
中生代 白垩紀(?)	真入岩層	ひん岩	山岳部
	丹波層群	頁岩・泥岩主体 砂岩・チャート (泥岩中の外来岩塊) 碎角	山岳部

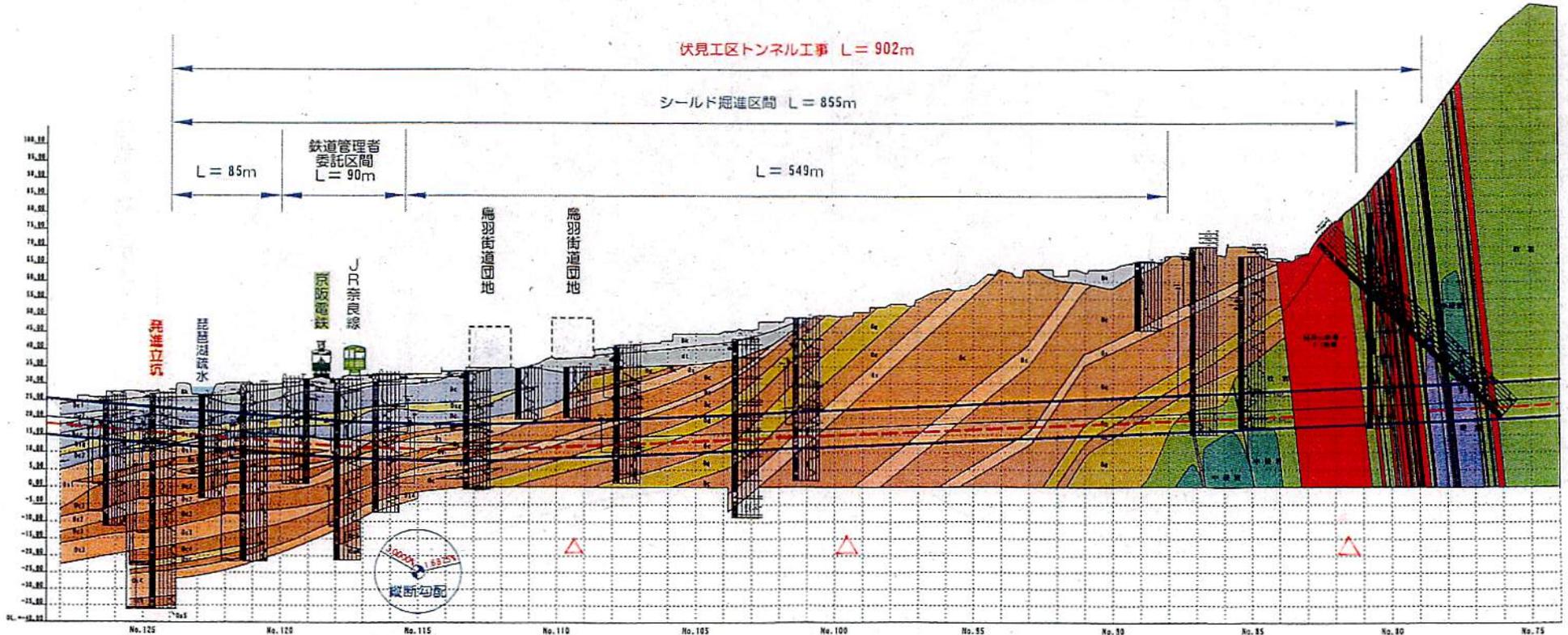
*中生代上層三畳〜ジュラ系付加体

地質凡例

地質時代	地質名	記号	構成物		
新生代	第四紀	盛土	Bk	埋設物土・埋設物粘土・砂	
		扇状地	Ds	れぎ溜りシルト, 砂れぎ主体	
		沖積層	Ac	粘性土	
	第四紀〜 新第三紀	沖積層	Ag	れぎ質土	
			Dc	粘性土	
		洪積層	Dac	砂・粘性土	
			Dag	砂・れぎ質土	
			Dg	れぎ質土	
		第四紀〜 新第三紀	大塚層群	Oc	固結粘性土
				Osc	砂・粘性土
Og	よく締ったれぎ質土				
Og	よく締ったれぎ質土				

ボーリング掘削区分 (阪神高速道路公園)

区分名称	削削の深さ・標準的なN値など	代表的な地層・地質 岩石名・地質名など
土砂 1	N値10程度以下の土砂地層	沖積層の粘性土, ゆるい砂質土, 洪積層の粘性土など
土砂 2	N値10〜30程度の土砂地層	沖積層・洪積層の砂層, 硬質な粘性 土など
土砂 3	N値30〜50程度の土砂地層 (N値50以上のものもある)	扇状地・谷部などの砂層, 扇状地 堆積物, 洪積層土(コンクリート・れ ぎ片・古タイヤ・プラスチックな どを含むもの) など
土砂 4	玉石・転石の混在する土砂地層	土石夾雑層, 河川堆積物, 扇状地 堆積物, 埋設物土(コンクリート・れ ぎ片・古タイヤ・プラスチックな どを含むもの) など
軟岩	メタルクラフンで容易に掘削で きる岩盤	新第三紀の泥岩・砂岩, 風化花崗岩 など
中硬岩	メタルクラフンでも掘削で きるが, ダイヤビットの方がコア採 取率のよい岩盤	古第三紀, 中生代の堆積岩で軟質の もの, 火山砕屑岩など
硬岩	ダイヤビットを使用しないと掘 削困難な岩盤, 亀裂が多く岩片 が堅硬なもの	火成岩類, 変成岩類, 中〜古生代の 岩盤など
極硬岩	ダイヤビットの消耗が著しい岩盤	硬質な岩石, ホルンフェルス, チャ ート状など
破砕帯	崩壊が著しく, コア採取の多い 岩盤	断層帯や褶曲の土砂・れぎ・砂層, 断層帯など



京都高速道路トンネル伏見工区地質想定断面図 5)

出典 深草団体研究会 (1962): 近畿地方の中新世代層の研究 I, 京都東南, 深草付近の新生代層. 地球科学(63), 1-9.

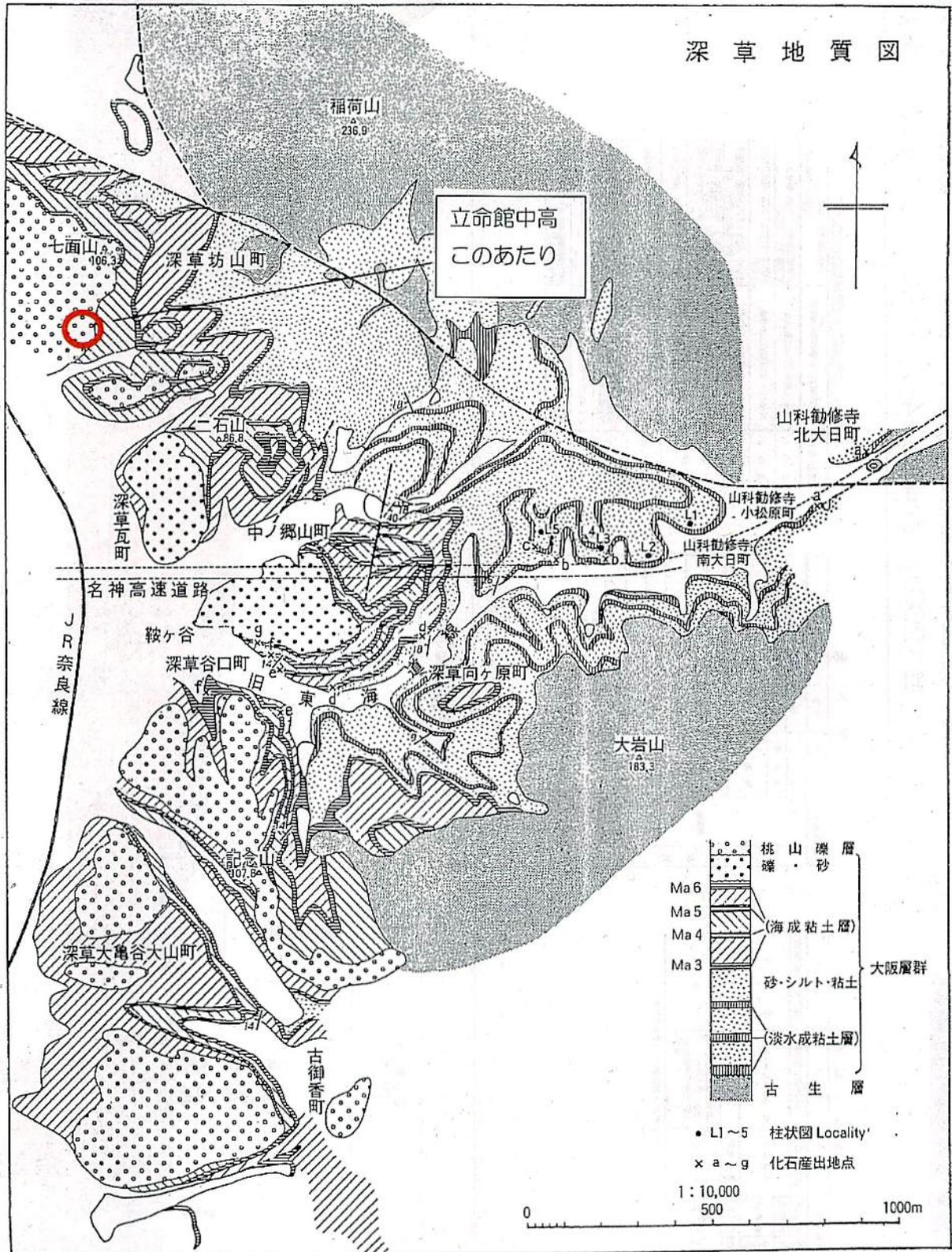


図6 深草丘陵地質図 ⁴⁾

中央構造線活断層帯に係る 土地利用の適正化 Q&A

(命を守るとくしまー0(ゼロ)作戦条例)

「徳島県南海トラフ巨大地震等に係る震災に強い社会づくり条例」

平成25年8月30日

徳島県

条例で規定する「特定活断層調査区域」について

Q 1
なぜ、活断層に関する規制を行うのですか？

A 1

活断層による地震の発生確率は極めて低い（30年以内でほぼ0～0.3%）ものですが、発生すれば甚大な被害が予想されます。

特に活断層の直上では、対策をしても、その「ずれ」による建物の倒壊等の被害を免れることが困難であり、多数の死傷者の発生も危惧されています。

このことから、「活断層のずれ」に伴う被害を未然に防ぐため、長期的な視点から、「活断層に関する土地利用の適正化」を盛り込んだ条例を制定いたしました。

Q 2
活断層に関する規制の具体的な内容はどのようなものですか？

A 2

「特定活断層調査区域」※内で「特定施設」※の新築等※を行う方（以下、「事業者」という。）は、あらかじめ、県へ届出・協議をしてから、ご自身で活断層の調査を行い、「活断層の直上を避けて新築等」をしていただくこととしています。

届出・協議をしなかったり、直上を避けずに新築等を行った場合には、県は、必要な措置をとるように勧告したり、その勧告内容等を公表することができます。

宅地建物取引業者の方には、「特定活断層調査区域」にある宅地又は建物を取り扱う場合、相手方に対して、当該区域にある旨及び条例に規定する内容を説明するよう努めていただくこととしています。

※「特定活断層調査区域」とは

徳島県中央構造線活断層帯（讃岐山脈南縁）活断層のうち、これまでの研究で位置が明確になっている「活断層（赤実線）」を基本として幅40mの範囲を指定しています。

参考リンク：1/25,000徳島県中央構造線活断層帯（讃岐山脈南縁）活断層図

<http://anshin.pref.tokushima.jp/docs/2012100300032/>

※「特定施設」とは

一定規模以上の学校、病院その他「多数の人が利用する建築物」

一定量以上の火薬類、石油類その他「危険物を貯蔵する施設」です。

参考リンク：土地利用の適正化に関するパンフレット.pdf

命を守るとくしまー0（ゼロ）作戦条例＜規則＞.pdf

<http://anshi.n.pref.tokushima.jp/docs/2013082700049/>

※「新築等」とは

建築物及び施設を単位とした「新築、改築、移転」を対象としています。

Q 3

なぜ、条例に従わない場合には、勧告や公表を行うのですか？

A 3

「活断層のずれ」による建物の倒壊等により、多くの人命に関わる被害が予想される「多数の人が利用する建築物」や周辺への二次的な被害が懸念される「危険物を貯蔵する施設」については、個人の住宅とは異なり、安全確保について一定の責任があると考えています。

このため、条例に従っていただけない場合には、「勧告」を行い、条例の遵守を促すとともに、「勧告内容等を公表する」ことにより、県民への情報提供を行うこととしています。

Q 4

平成24年9月に徳島県が公表した活断層図には、「特定活断層調査区域」の対象とならない活断層も記載されていますが、危険はないのですか？

A 4

「位置が明確な活断層（赤実線）」以外の活断層については、調査を実施しても位置やその影響範囲の特定が困難な場合もあること等から、条例の対象としていませんが、地震に対する備えは常に心がけていただきたいと思います。

また、「位置がやや不明確な活断層（赤破線）」を基本として、「活断層の調査を推奨する区域」を設けています。この区域には、条例による規制は行いません。

「位置やや不明確な活断層（赤破線）」： — — —

参考リンク：凡例・利用上の注意

<http://anshi.n.pref.tokushima.jp/docs/2012091200380/>

Q 5

現在、既にある建物(特定施設)が、「特定活断層調査区域」内にある場合には、条例の対象となるのですか？

A 5

徳島県の中央構造線活断層帯による地震の発生確率は極めて低い(30年以内でほぼ0~0.3%)ことから、長期的な視点に立って、緩やかに土地利用の適正化を図ることを目指しています。

このため、「特定活断層調査区域」にあるからといって、直ちに対応を求めているわけではありません。

ただし、同一の敷地内で建て替え等を行う場合には、条例に基づいた手続きを行う必要があります。

参考リンク：徳島県の活断層Q&A(Q8、Q11)

<http://anshin.pref.tokushima.jp/docs/2012091200380/>

Q 6

活断層位置の特定は、難しいのですか？

A 6

「特定活断層調査区域」は、比較的容易に活断層の位置を特定できる「位置が明確な活断層(赤実線)」を基本として指定しています。

また、事業者の方との協議等にあたり、県は、活断層に関する専門的な知識を有する方から、助言をいただくこととしています。

Q 7

県との協議が整えば建築許可書のようなものが発行されますか？

A 7

許可書類は発行しません。

調査報告書、活断層の位置図、特定施設の配置計画図及び規則で定める書類の内容を県が確認し、正式に受理した段階で、条例に基づく工事着手までの手続きが完了することになります。

なお、工事等に着手、又は完了したときは、遅滞なく、県に届出を行うことが必要です。

Q 8

直上を避ければ、特定施設であっても「特定活断層調査区域」内に新築等してもよいのですか？

A 8

条例では、活断層の調査により活断層の位置を特定し、その直上を避けていただければ、「特定活断層調査区域」内でも、新築等を行うことは可能です。

参考リンク：徳島県の活断層Q & A (Q10)

<http://anshi.n.pref.tokushima.jp/docs/2012091200380/>

Q 9

「特定活断層調査区域」内で特定施設の新築等を行う場合に、いつの時点で、県に届け出ることが必要ですか？

A 9

工事（開発工事を伴う場合は、その開発工事）に着手する前に届け出ていただく必要があります。具体的には、公的な申請（建築確認申請や開発行為許可申請、危険物の設置等の許可申請等）の前には、必ず届出をお願いします。公的な申請の必要がない建築物等については、実際の工事に着手する前には届出を行ってください。

県へ届出・協議をしてから、ご自身で活断層の調査を行い、「活断層の直上を避けて新築等」をしていただくこととなりますので、できるだけ早い段階で届出をお願いします。

なお、活断層の位置の確認に要する期間は、堆積層の厚さや地形の改変等の状況によって、異なります。

条例に規定しない「活断層の調査を推奨する区域」について

Q 1

「活断層の調査を推奨する区域」とはどのようなもので、どのように設定したのですか。

A 1

「活断層の調査を推奨する区域」は、特定施設の新築等に際し、ボーリング調

査等の地盤調査を行う場合に、あわせて活断層の調査を行うことをお勧めする区域です。

この区域は、「位置がやや不明確な活断層」を基本として設定しており、活断層の調査を実施しても、その位置の特定が困難な場合等※もあることから、条例による活断層調査の実施を求めるものではありません。

区域の範囲は、活断層の位置がやや不明確ながらも、活断層が存在する可能性の高い範囲、幅40m（「特定活断層調査区域」と同様）としています。

※活断層の調査を実施しても、その位置の特定が困難な場合等

- 1) 当該区域内に活断層が存在しない場合
- 2) 活断層の位置の特定に多大な費用を必要とする場合
- 3) 活断層の幅（直上範囲）の確認が困難な場合（ずれを確認できる位置が深い等）

徳島県の活断層 Q & A



国土交通省 提供



F1 活断層

三野町上野トレンチ西側壁面 (岡田篤正氏 撮影)

平成24年9月
徳島県

Q8 活断層はいつ動くのですか？

(お答え)

現在の科学技術では、活断層がいつ動くかについて直前に予知することは困難です。一方、活断層の過去の活動に基づいて長期的な予測が行われています。

徳島県の調査結果では、最新の活動時期は16世紀後半から17世紀初頭で、1596年慶長伏見地震で活動した可能性が高く、再来間隔は1,100~1,700年程度であると考えています。最新の活動時期からの経過年は400~450年であり、県内の中央構造線活断層系全体が活動するような地震は当面さし迫っていないと評価しています。

ただし、400~450年の経過年でもマグニチュード7程度の地震を発生させるエネルギーはすでに蓄積されていると考えられ、短い区間の活断層が単独で活動する可能性はあります。

※マグニチュードは地震の規模を表します

国の地震調査研究推進本部 地震調査委員会における「中央構造線断層帯(金剛山地東縁-伊予灘)」の長期評価では、わが国の主な活断層の中では地震発生確率が「やや高い」グループに属し、地震発生確率は30年以内では「ほぼ0~0.3%」、50年以内では「ほぼ0~0.7%」、100年以内では「ほぼ0~2%」とされています。

Q9 活断層による被害はどのようなものがありますか？

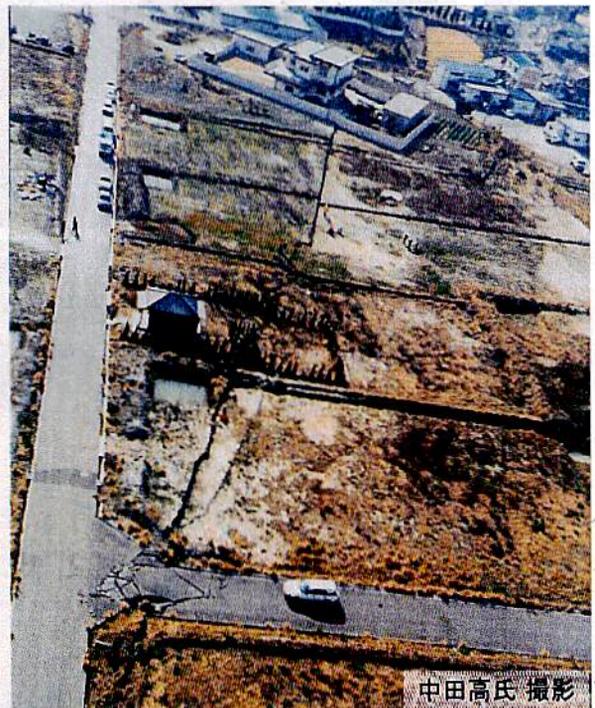
(お答え)

徳島県内の中央構造線活断層帯では、最新活動時に水平方向に6-7m程度、断層の北側が相対的に2-3m程度隆起した可能性があります。

活断層の直上では、断層運動による地盤の変位により甚大な被害を受けます。耐震性を有している構造物でも、倒壊などの被害を免れることはできません。

活断層の周辺では、非常に強い地震動に襲われ、揺れによる建物の倒壊や斜面崩壊・地すべりが発生する恐れもあります。

地震動の強さは、断層からの距離よりも、むしろ地盤の違いによる差の方が大きいといわれています。花崗岩のような固い地盤よりも、やわらかい地盤の方がよく揺れます。



野島断層の変位による被害

建物は断層からわずかに離れていたのに壊れていませんが、コンクリート塀は断層を境に変形しています。

写真の断層線は、丘陵地を切土造成した地点に出現しているため、直線的でシャープです。



野島断層保存
北淡震災記念公園



北淡震災記念公園
About Phoenix Park

野島断層保存館
Nojima Fault
Preservation Museum

セミナーハウス
Seminar House

憩いの広場
Rest Square

レストラン
Restaurant SAKURA

物産館
Shop Hokudan

野島断層保存館

メモリアルハウス



(メモリアルハウス)



活断層の真横でもほとんど壊れなかった家を「地震に強い家」として公開しました。家の塀や花壇の煉瓦がずれた様子、当時の台所も再現しています。毎週火曜日には『震災の語りべ』が体験談を語ります。

<< このページのトップへ戻る

New Entries

エントランスホール
断層保存ゾーン
神戸の旗
ふたばの森
震災体験館
活断層ラボ

MENU

ご利用案内

交通アクセス

阪神・淡路大震災

震災の語りべ

震災を学ぼう

Q & A

割引券

スタッフブログ

宇宙 (そら)

周辺観光案内

〒856-1736 兵庫県淡路市小倉177番地 TEL:0799-82-3020 FAX:0799-82-3027
Copyright (c) 1999. HOKUDAN EARTHQUAKE MEMORIAL PARK. All Rights Reserved.

保存版
京都市防災マップ
地震編
伏見区版
 花折断層地帯が起ること...

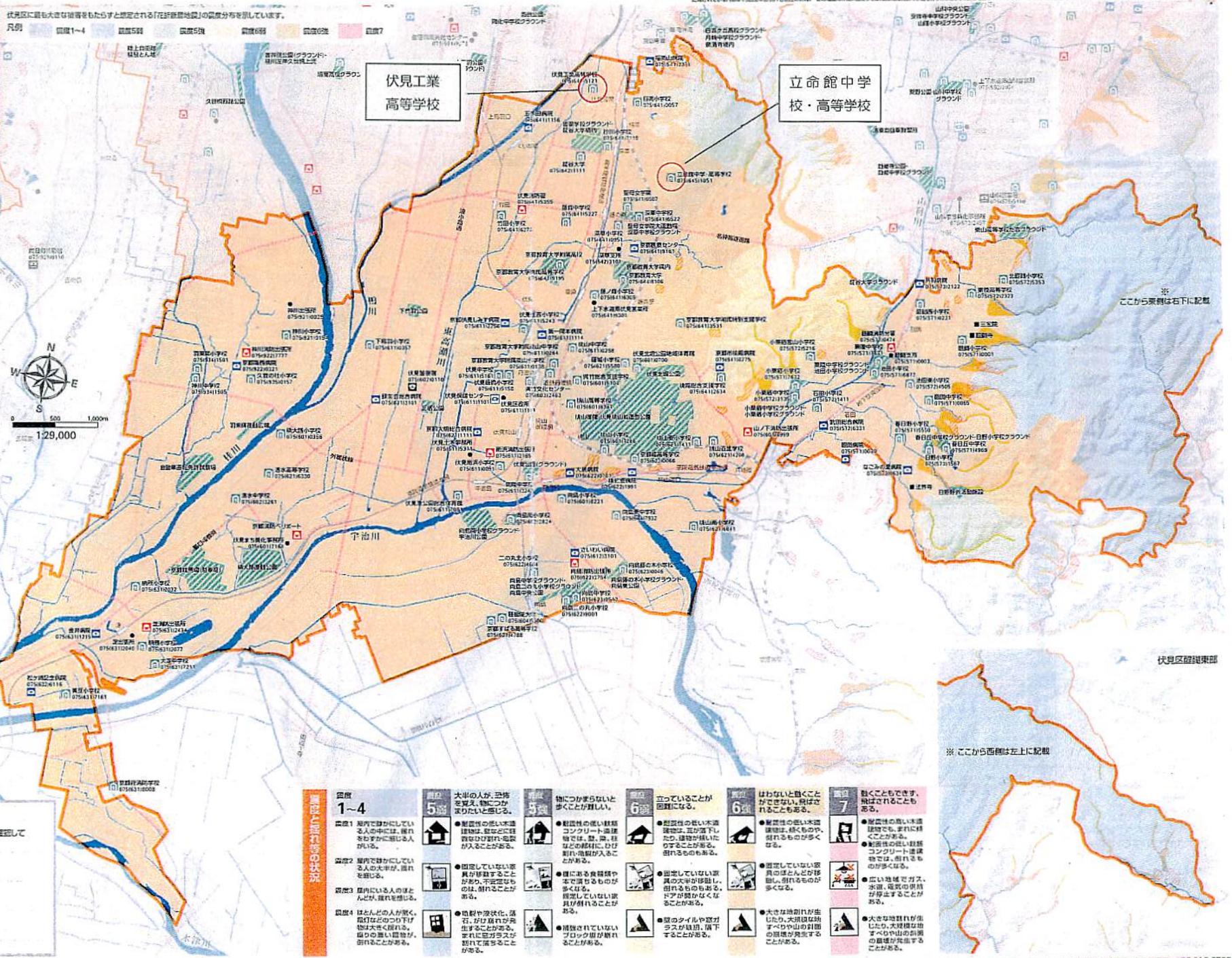
京都市防災マップ地盤情報伏見区版は、京都市に被害をもたらすと想定される地震の中から、伏見区に最も大きな被害をもたらすと想定されている「花折断層地帯」の震度分布を示し、その被害と避難についてまとめたものです。
 花折断層地帯が起ると、伏見区ではほとんどの地域で震度6強が予測され、避難準備、火災発生、人的被害、ライフラインの機能停止、地盤の液状化など、大きな被害が想定されています。
 いざという時のために、自宅、学校、仕事場など普段の生活の場とその付近の震度の値、地域の集合場所、広域避難場所、避難所の位置と避難方法を確認しておきましょう。

花折断層地帯で想定される被害

マグニチュード	M7.5
全壊棟数	26,400棟
半壊棟数	21,200棟
出火棟数	5,200棟
死者	14人
負傷者	26~36人
避難者(10分以内)	64,400人
水没・漏水戸数	498,000戸
浸水・停電戸数	49,520,000戸
ガス・停電戸数	4,212,000戸
ガス・停電戸数	132,800戸
浸水・停電戸数	687,500戸
浸水・停電戸数	14,000戸
浸水・停電戸数	76,000戸

- 凡例
- 広域避難場所
 - 避難所
 - 警察
 - 消防
 - 病院
 - 児童センター
 - 公民館
 - 指定避難所
 - 世界遺産
 - JR
 - 私鉄
 - 地下鉄
 - 河川・池
 - 緊急輸送道路
 - 緊急輸送道路、災害時に一般乗用車の通行が規制されることのある道路
 - 土石流による被害のおそれのある区域：浸水の深さが5m以上で、人命被害が発生し、被害のおそれのある区域
 - 道路(道路)
 - 色線：傾斜30%以上、高さ5m以上の急傾斜地(人工工法を有して使用のおそれのある箇所)が存在する箇所
- なお、指定区域外においても、土石流が発生することもありますので、山すそなどでは注意してください。

- 防災メモ**
- 地震のときに避難する場所を家族みんなで確認しておきましょう。
- 地域の集合場所
- 避難所
- 広域避難場所
- ※上記避難所は避難所として実際に指定されています。



伏見区版の地震被害想定

震度 1-4	震度 5弱	震度 5強	震度 6弱	震度 6強	震度 7
● 震度の低い木造建築物は、窓が割れたり、物が落ちたりすることがある。					
● 震度の低い木造建築物は、窓が割れたり、物が落ちたりすることがある。					
● 震度の低い木造建築物は、窓が割れたり、物が落ちたりすることがある。					
● 震度の低い木造建築物は、窓が割れたり、物が落ちたりすることがある。					

※ここから東側は右下に記載

伏見区産銀東部

※ここから西側は左上に記載

京都市印刷局第220014号 京都市防災マップ発行元：お問い合わせ先：京都市防災局防災危機管理課 075-212-4782

保存版
京都市防災マップ
地震編
南区版

花折断層地震が起こると...

京都市防災マップ地震被害想定図は、京都市に被害をもたらすと想定される地震の中から、南区に最も大きな被害をもたらすと想定されている「花折断層地震」の震度分布を示し、その被害と対策についてまとめたものです。

花折断層地震が起こると、南区ではほとんどの地域で震度6強が予想され、家屋倒壊、火災発生、人的被害、ライフラインの機能停止など、大きな被害が想定されています。

いざというときにために、自宅、学校、仕事場など普段の生活の場とその他の要配慮の施設、地域の重点箇所、広域避難場所、避難所の位置と避難ルートを確認しておきましょう。

花折断層地震で想定される被害

マグニチュード	M 7.5	
震度5強以上の被害想定人口	7,900人	152,100人
全壊棟数	5,600棟	117,800棟
半壊棟数	1,300棟	44,300棟
出火軒数	8軒	26~96軒
死者	200~400人	1,000~3,000人
負傷者	6,000~11,000人	30,000~40,000人
避難者(1泊以上)	21,300人	293,600人
水道、電気停電	約26,000戸	約520,000戸
電線、電柱倒壊	約5,300戸	約147,000戸
ガス、自動車停電	43,700戸	687,500戸
道路、橋脚損傷	7,300	76,000

凡例

- 広域避難場所
- 避難所
- 警察
- 消防
- 病院
- 児童センター
- 公民館
- 児童遊園地
- 世界遺産
- JR
- 私鉄
- 地下鉄
- 河川・池
- 緊急輸送道路

※ 危険輸送道路は、災害時に一車線の通行が確保される場合があります。

※ 危険輸送道路は、災害時に一車線の通行が確保される場合があります。

※ 危険輸送道路は、災害時に一車線の通行が確保される場合があります。

防災メモ
地震のときに避難する場所を家族みんなで確認しておきましょう。

地域の集会所

避難所

広域避難場所

震度と揺れ等の状況

震度 1~4

- 震度1 室内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がいる。
- 震度2 室内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。
- 震度3 室内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。
- 震度4 ほとんどの人が驚く。軽打などのわずかな揺れは大きく揺れる。揺れの強い箇所が、揺れることがある。

震度 5弱

- 大半の人が、恐怖を覚え、物につまもらないと感じる。
- 耐震性の低い木造建築物は、壁などに軽微なひび割れや電線が入ることがある。
- 固定していない家具が移動することがあり、不安定なもの、倒れることがある。
- 電線や電柱が、風雨、おぼれが原因で発生することがある。家や自動車などが倒れて落ちることがある。

震度 5強

- 物につまもらないと歩くことが難しい。
- 耐震性の低い鉄筋コンクリート建築物では、壁、柱、軒などの部材に、おぼれや電線が入ることがある。
- 壁にある食器棚や本棚が倒れるものがある。固定していない家具が倒れることがある。
- 倒壊していないブロック塀が崩れることがある。

震度 6弱

- 立っていることが困難になる。
- 耐震性の低い木造建築物は、壁が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。
- 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。
- 車のタイヤや窓ガラスが破損、落下することがある。

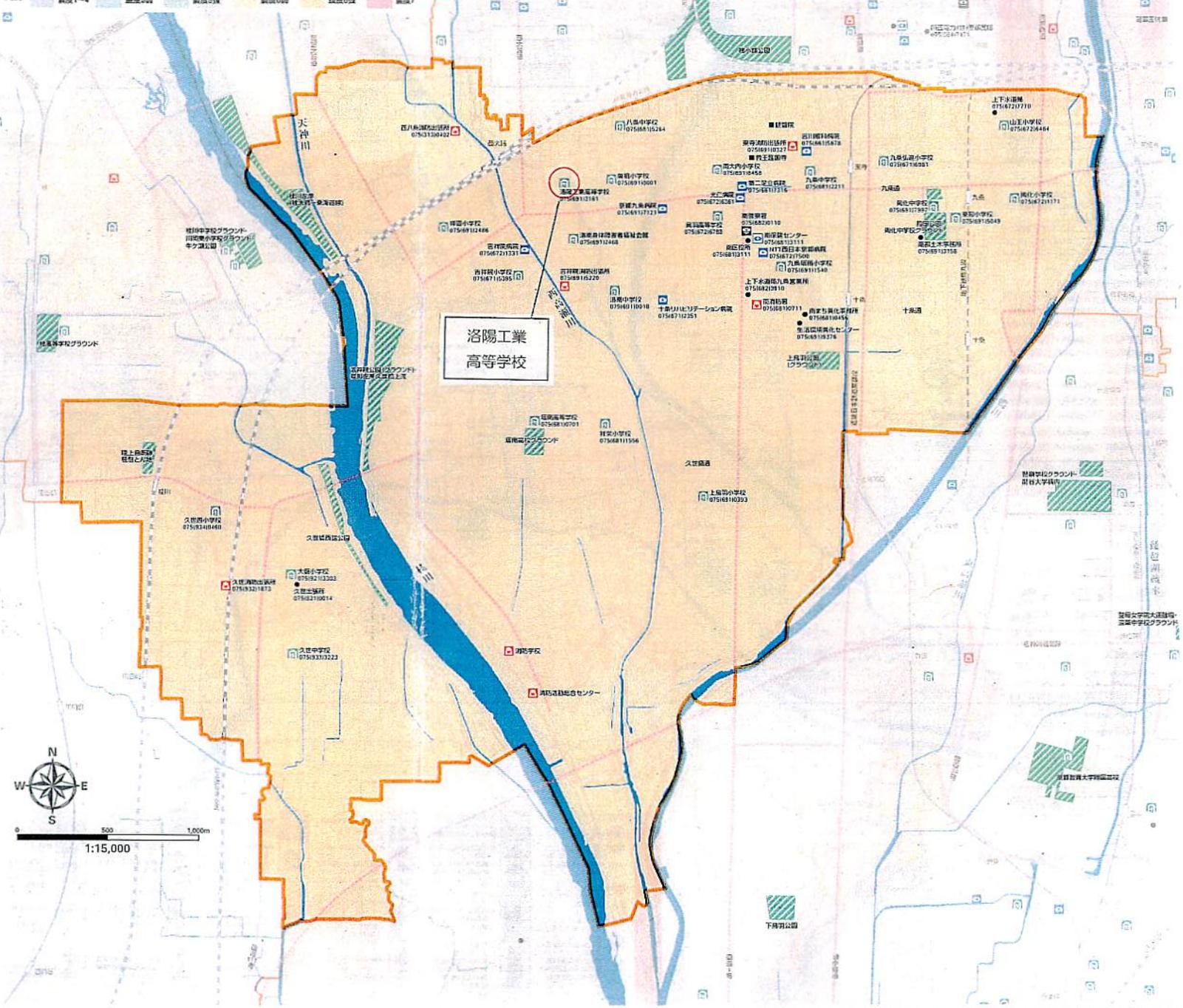
震度 6強

- はわないと動くことができない。飛ばされることもある。
- 耐震性の低い木造建築物は、柱、もや、倒れるものがある。
- 固定している家具のほとんどが移動し、倒れるものがある。
- 大きな地震が発生したり、大規模な崩落や火災の発生などの被害が発生することがある。

震度 7

- 動くこともできず、飛ばされることもある。
- 耐震性の低い木造建築物でも、まともに揺ることがある。
- 耐震性の低い鉄筋コンクリート建築物では、倒れるものがある。
- 広い地域でガス、水道、電気の供給が停止することがある。
- 大きな地震が発生したり、大規模な崩落や火災の発生することがある。

南区に最も大きな被害をもたらすと想定される「花折断層地震」の震度分布を示しています。



京都市教育委員会 指導部学校指導課
担当課長 三宅 慎一様

立命館中学校・高等学校
事務長 山本昌弘

先日ご依頼のありましたご質問につきまして、下記のとおりご回答いたします。
よろしくお願ひ致します。

記

- 1 過去3年間の年間維持管理費（光熱水費、校地維持管理費（樹木剪定など）、借地、その他必要となる費用）について
 - ・別表参照
 - ・別表に含まれていないものは専用通学路の借地料 494,800 円/年
- 2 大型バスの駐車（乗車）場所・進入の可否及び実際の対応状況について（学校行事・部活動（練習試合等での他校から遠征等も含む））
道路交通法上は大型バスの進入は可能（実績あり）であるが、周辺道路は狭く離合困難で近隣のご迷惑となるため実際にはかなり困難。乗降場所は、少し離れた龍谷大学周辺道路とし、徒歩で移動としている。尚、中型バス・マイクロバスは可能である。
- 3 生徒の通学時等における地域住民からの苦情・要望及び通学の利便性に関する保護者の声等について
 - (1) 地域住民からの苦情・要望
 - ①指定した通学路以外を通行している
 - ②2列より膨らんで3列、4列になって道路を通行している
 - ③登下校時の生徒の声が大きい
 - ④通学時間帯で、京阪深草駅の改札口を出た付近の通路が生徒でいっぱいになる
 - (2) 通学利便性に関する保護者の声
 - ①車両通行も多く心配している。
 - (3) 西門付近住民との関係
西門前の私道はA氏と共同使用。深草キャンパス設立当時の約束として、西門を通行するのは
 - ・食堂関係車両
 - ・物品搬入業者車両
 - ・緊急車両
 - ・ごみ・古紙回収等の車両を基本とし、その他の用件（工事・クラブ荷物等）で車両を通行させる場合は事前相談が必要。また隣接するA氏宅のプライバシー確保のため、西棟の一部で窓の開放制限をしている。
- 4 平成26年度にキャンパスを現在地から長岡京市へ移転させる経緯・理由について
小中高12年間一貫教育と新たな国際教育の展開のために必要な施設を確保するため、長岡京キャンパスへの移転を決定した。長岡京キャンパスでは主として、理科実験室の増設、小学生5、6年生の教室と教員室、宿泊施設、プレゼンテーション施設を新設している。詳細は別添参照。
- 5 学校施設使用上の課題について（生徒・教職員・管理担当者の声など）
特になし
- 6 生徒の通学における交通手段（電車・バス・自転車・徒歩等）の状況について（中・高別）
中高別のデータはない。
京阪深草駅から800人、JR稲荷駅から800人、自転車30人、徒歩70人。

以上

(別表)

年度	2010年度	2011年度	2012年度
清掃費	22,369,728	22,097,568	22,146,708
樹木伐採費	970,200	882,000	882,000
(近隣対策テニスコート)			84,000
施設警備業務	19,931,940	25,072,740	25,019,820
(登下校等警備・臨時警備)	200,865	175,035	640,499
施設設備保守管理業務	7,817,712	8,013,432	8,013,432
借地料	11,586,000	11,586,000	11,586,000
電気料金	23,001,242	22,992,427	23,861,672
ガス料金	11,224,763	12,065,433	12,953,993
校舎水道	15,285,181	15,137,952	15,642,012
グラウンド水道	1,662,443	2,443,189	1,552,722
テニスコート水道	40,797	25,886	31,498

修繕費	1,591,569	1,350,689	5,518,485
-----	-----------	-----------	-----------

2012年度 修繕費

摘要名	伝票金額	相手方名
新館教室手摺補修工事	22,050	太平工業㈱
第1グラウンドロングパイル人工芝メンテナンス作業	472,500	東和スポーツ施設㈱
屋上冷却塔・点検作業	54,600	㈱北野設備
立命館中高GHPエアコン室内機熱交換フィン薬品洗浄作業	252,000	エネテック京都㈱
立命館中高第1グラウンド漏水補修工事	609,000	太平工業㈱
電子安定器取替 体育準備室	15,750	㈱木津電機工業
GHP有償修繕一式 10年超部品代(2F準備室・3F教室)	94,500	エネテック京都㈱
J1教員室エアコンドレン 改修工事	78,750	太平工業㈱
東会議室系統 PUHF-125C(空調機)修理	26,250	㈱TSエンジニアリング
吸収式冷温水機 NO.2 修理	99,750	㈱三晃空調京都支店
ファンコイル制御弁点検作業	36,750	㈱三晃空調京都支店
第一グラウンド 横雨水管通管工事	99,750	㈱鈴木メンテナンス
污水管通管工事 (女子トイレ系統)	69,300	㈱鈴木メンテナンス
GHPエアコン修理部品代(機器設置10年経過の為)	34,020	エネテック京都㈱
立命館中・高 GHP-4号室外機エンジン本体交換修繕工事	1,351,938	エネテック京都㈱
GHPエアコン修理部品代(機器設置10年経過の為)202・201・フレゼン	94,500	エネテック京都㈱
ファンコイルスイッチ(受信部)交換 J2-5	84,000	㈱三晃空調京都支店
立命館中高 吸収式冷温水器整備	441,000	㈱三晃空調京都支店
音楽歌唱室系統空調機(PUHS-200C)取替修理	387,450	㈱TSエンジニアリング
GHPエアコン修理部品代(機器設置10年経過の為)MS教室	27,300	エネテック京都㈱
GHPエアコン修理部品代(機器設置10年経過の為)MS教室	28,665	エネテック京都㈱
GHPエアコン修理部品代(機器設置10年経過の為)情報教室 I	8,022	エネテック京都㈱
事務室 湯沸かし器修理	2,940	(株)いなりガスセンター
放送室壁面補修工事	71,400	太平工業㈱
ラッチ部不備による誤報多発の為交換修理(2F大教員室前防火扉)	47,250	ニッタン㈱ 京都支店
給気ファンVベルト交換作業	18,900	㈱三晃空調京都支店
立命館中高 化学実験室および理科実験室の床改修工事	890,400	全京都建設協同組合
排気ファン取替え工事	99,750	㈱三晃空調京都支店
	5,518,485	

2011年度 修繕費

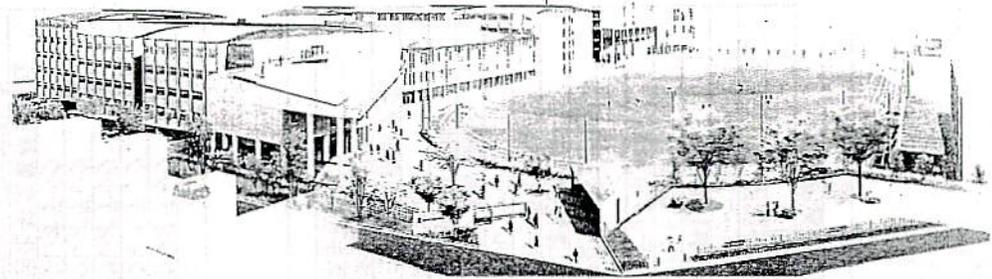
摘要名	伝票金額	相手方名
深草学舎エントランス リモコンスイッチ取替	6,300	(有)木津電機工業
プールろ過機始業点検(保守点検)	26,250	協和(株)
屋上冷却塔・点検作業	54,600	(株)北野設備
GHP有償修繕一式 10年超部品代(エンジンオイル・スパークプラグ)	17,325	エネテック京都(株)
屋上冷却塔修繕工事	166,950	(株)北野設備
ホール客席照明 JD110V/250W・P/E,130W・NP/E	22,491	(株)サント電気
GHP有償修繕一式 10年超部品代(1F教室、GHP-5)	32,403	エネテック京都(株)
プールろ過機終業点検(保守点検)	26,250	協和(株)
音楽準備室 PUHF-125C(空調機)修理	210,000	(株)TSエンジニアリング
新館トイレリモコンリレー取替	5,250	(有)木津電機工業
GHP有償修繕一式 10年超部品代(3F教室、室内機膨張弁本体)	4,295	エネテック京都(株)
舞台照明設備照明器具修理費用	18,900	(株)アルファテック
GHP有償修繕一式 10年超部品代(2F202・203、GHP-4)	15,750	エネテック京都(株)
GHP有償修繕一式 10年超部品代 冷却水ポンプ	32,655	エネテック京都(株)
ホール壁面補修工事	493,500	太平工業(株)
冷温水ポンプモーター交換	181,650	(株)三晃空調京都支店
H3-7蛍光灯用安定器交換工事	12,600	(有)木津電機工業
GHPステップモータガスケット品交換	23,520	エネテック京都(株)
	1,350,689	

2010年度 修繕費

摘要名	伝票金額	相手方名
ヒュースボックス内(H3-5前)常夜灯マグネットスイッチ取替	9,450	(株)クレオテック
プールろ過機始業点検(保守点検)	29,400	(株)クレオテック
化学実験室給湯器修理	15,540	(株)クレオテック
屋上冷却塔・点検作業	122,850	(株)クレオテック
GHPエアコン2号室外機部品交換(新館)	68,250	(株)クレオテック
冷却塔除菌洗浄作業	174,300	東西化学産業株式会社
PUHF-125C(空調機)修理	27,300	(株)TSエンジニアリング
PTA室系統 PUH-J50GA(空調機)修理	13,650	(株)TSエンジニアリング
冷却塔ファン発停用温度調節器	30,450	(株)三晃空調京都支店
1階清掃控室空調ドレン詰まり修理他工	57,750	(株)三晃空調京都支店
科学準備室薬品庫排気ファン交換工事	115,500	(株)三晃空調京都支店
深草学舎アリーナ 照明スイッチ取替	8,400	(有)木津電機工業
深草学舎グラウンド 投光器ランプ交換	99,750	(有)木津電機工業
プールろ過装置 保守点検(終了点検)	26,250	協和株式会社
食堂ファンコイル用リモコンプレーカー交換	32,550	(株)三晃空調京都支店
中学2Fトイレ小便器修理	18,795	株式会社 MMエンジニアリ
深草アリーナ 照明ランプ交換	203,700	(有)木津電機工業
J3-2 ヘランダ'出入口下部割れ替え	11,025	奥村硝子店(奥村 純三)※
体育棟1階柱補修工事	37,800	(株)鴻池組 京都支店
西校舎1F事務室 冷温水器マイコン其交換	283,500	(株)三晃空調京都支店
新館3F系統 GHP10年超部品代 冷却水ポンプ・サーモスタット・ガス	65,709	エネテック京都(株)
新館1階女子トイレ ハキュームプレーカー取替工事	14,700	(株)北野設備
GHP有償修繕一式 10年超部品代(ステップモータ)	38,325	エネテック京都(株)
北ドライエリアトイレ前入口下部割れ替え	11,025	奥村硝子店(奥村 純三)※
ホッケー場散水用給水管破損修繕工事	75,600	(株)北野設備
	1,591,569	

立命館中学校・高等学校 長岡京キャンパスへの 新展開 Vol.2

A Global School Creating the Future



ごあいさつ

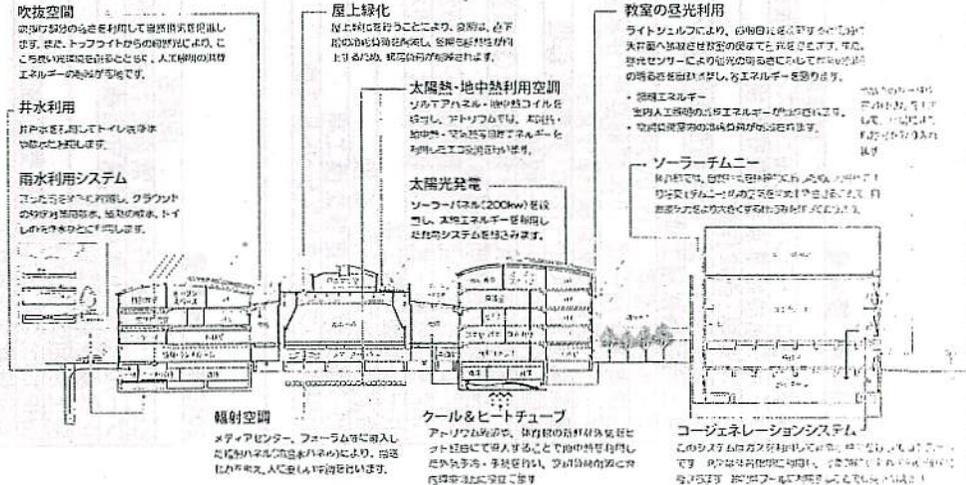


立命館中学校・高等学校 校長
田中 博

工事が始まっています。6月5日には、起工式を行いました。長岡京海客の宮司様より安全祈願をいただき、工事の安全を祈りつつ、新しい時代をつくる人、世界に羽ばたく人をここで育てるのだという思いを強くしました。2013年9月の開校を目指し、地域の方々、行政の方々、工事関係者の方々、学園関係者等々と協力して、建設事業および備校準備にあたってまいりたいと思います。現在の進捗状況について、以下にご報告させていただきます。引き続き、みなさまからのご支援をよろしくお願いたします。

日頃より、本校の教育にご理解、ご支援を賜りありがとうございます。長岡京移転により、立命館中高は、「新しい価値を創造し、未来に貢献できる人を育てる学校」を目指し、新たな教育づくりを行います。立命館が歩んできた100年の歴史の中で、「自由と清新」「自立・貢献」の教育基盤をこれからの100年においてしっかりと継承しながら、社会が求める力の育成と、生徒一人ひとりの夢の実現に向けて、大きな飛躍を図りたいと考えています。すでに4月より、踏査、既存校舎の解体を含め、建設

日々のエコスクールを目指して



長岡京キャンパス移転 Q&A

5月26日のPTA総会にて、学校から長岡京キャンパス移転に関する説明を行いました。その場で出されたご意見や提出いただいたご質問について、全体に関わるものを中心に回答いたします。また、学校のWebページにも新キャンパスに関する記事を掲載していますので、そちらもご覧ください。今後も引き続きご質問、ご意見をいただければ幸いです。

通学に関するご質問

Q1 新キャンパスの通学路、駅からの時間等について教えてください。
交通調査や通学路踏査について現地調査を行い、通学路を検討しています。約1700人が一斉に登校しますので、分散通学、中核別室登校を考えています。地域の方々への説明や行政への道路整備費なども併せて行っていますが、通学ルートが決まりましたら改めて報告します。
時間に関しては、現在考えているルートで、JR高宮駅から徒歩15分、阪急長岡天神駅から15分です。2013年度中に完成する阪急新駅「西山天王山駅」からは5〜6分になると考えられます。

Q2 京阪本線からのバス運行計画について教えてください。
京阪本線から西山天王山駅までのバスの運行について、長岡京市の行政として意向を伺っていただいております。京阪線車を利用している生徒が多い現状から、万が一公共のバスがないときには、本校としてバスを運行することも検討してまいります。バスの便数や運行等については未定です。
JR長岡京駅、阪急長岡天神駅からのバス利用についてもご質問がございましたが、現在までに調子や八角「阪急新駅付近のバス停」まで運行しているバスがありますので、これらの増強を要請することも検討してまいります。

Q3 バスがつかない場合は京阪の駅までか、また距離や時間はどれくらいですか。
京阪のどの駅からバスが出るかについては未定です。新キャンパスにも最も近い駅阪の京阪は定額になります。定額から阪急新駅までは約3kmで、10〜15分の予定です。
中京線や丹波橋駅、八幡市駅からのご希望もありますが、交通渋滞による遅延等も考えられ、総合的に検討したいと考えています。

Q4 自転車通学はどのようにになりますか。
自転車通学については、まだ具体的なことは申し上げられません。現行制度を基本において検討しており、駅から学校までの自転車利用は禁止の方向です。

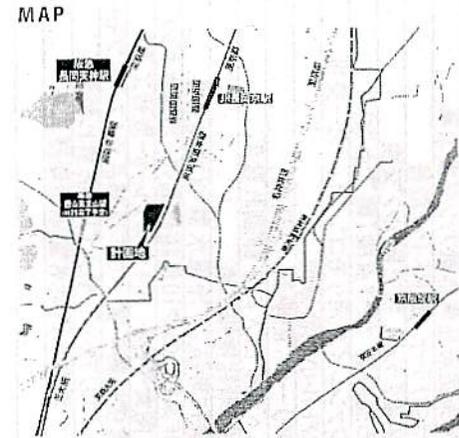
施設・工事に関するご質問

Q5 中学、高校の校舎はどのようにになりますか。
空間利用の中には、「中庭を分けてほしい」、「中高生が交わる環境にしてほしい」という両方のご意見がありました。現在、北側に中学生、南側に高校生を配置することを考えていますが、建物はホールを囲むように一つの大きなフロアでつながっていること、各教科の特別教室は共通で利用することから、日中のエリアを分けつつも適度な交差が行えると考えています。
また、大阪成蹊大学の旧校舎を使うかとの質問もありましたが、既存の建物はすべて解体し、更地から新しい校舎を建設します。

Q6 食堂はどのようなものですか。
食堂の面積は、現在の約13割になり、座席数は現在の240席から、290席になる計画です。少しゆとりはできますが、子どもたちの栄養面、健康面からお弁当持参の考えはこれからは減らしたいと考えています。食事によるお弁当の提供などの要望もありましたし、健康面、食育、利用のしやすさなどの観点からも引き続き、業者と学校が話し合いながら検討をすすめてまいります。

Q7 移転期間の夏休みに、学校を使うことは可能ですか。
学校内の大量の備品や器具を移設しますので、校舎内で利用できる場所は限られますが、学習活動やクラブ活動に支障のないように対応してまいります。なお、新キャンパスは9月からの利用と考えています。

Q8 工期がすれ込み、開校が遅れることはありますか。
現在、2013年9月の開校を目指し工事を進めています。開校時期等の変更が生じた場合はご報告させていただきます。また、中学と高校で移転時期が異なるのか、というご質問もありましたが、そのようなことはありません。6学年同時の移転、開校となります。



その他

Q9 移転に合わせて、高校に制服を設けられませんか。
高校の制服化については、これまでも長くご議論を行ってまいりました。今回いただいたご意見の中にも、賛否両方の意見が寄せられました。私服を基本にして標準服を設けてはどうかという声もあり、整理して検討してまいります。

Q10 長岡京キャンパスの見学会はありますか。
生徒、保護者の皆さまには、起工式または開校式として、お披露目の機会を設ける予定です。日程等について決まりましたら改めてご案内いたします。
開校前には、生徒に通学路を覚えてもらう登校練習を行う予定です。校舎建設中の見学は、工事に支障が出ることや、通学の方の迷惑になりかねませんので、ご遠慮ください。

Q11 SSクラスは移転後もBKICに通うのですか。
2013年度の高2高3については、その年度末までBKICでの授業を行う予定です。ただし、大学進学の際には変更があり、学習拠点が変わる場合はご連絡させていただきます。なお、2014年度以降は新たな高次進路を展開しつつも、基本的にすべての生徒が長岡京一拠点で学ぶことになります。

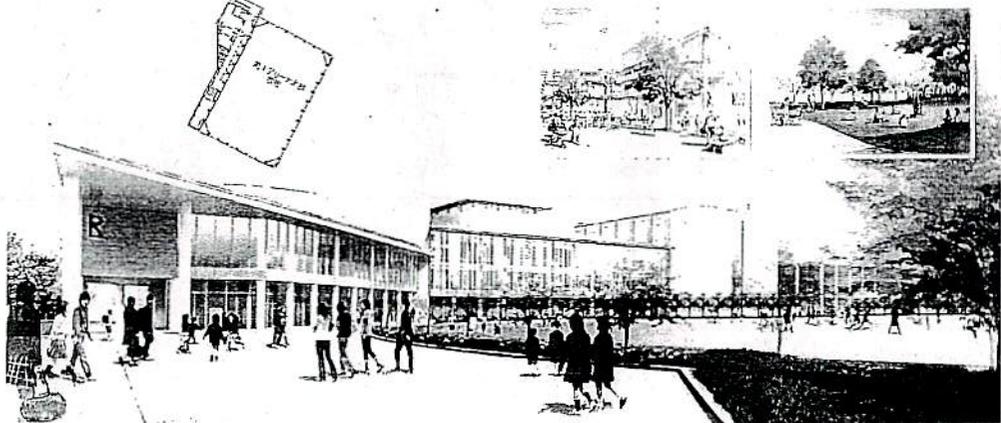
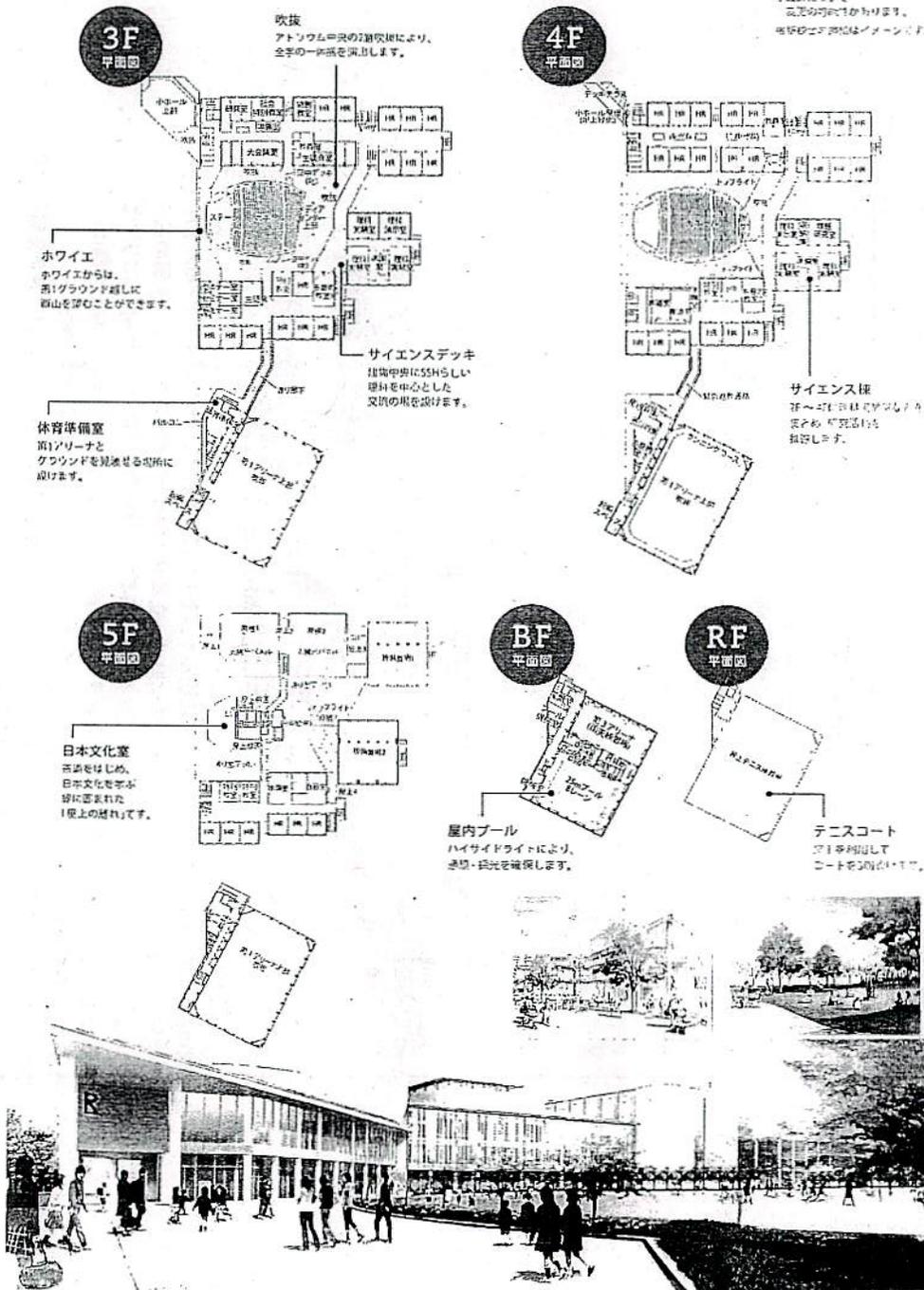
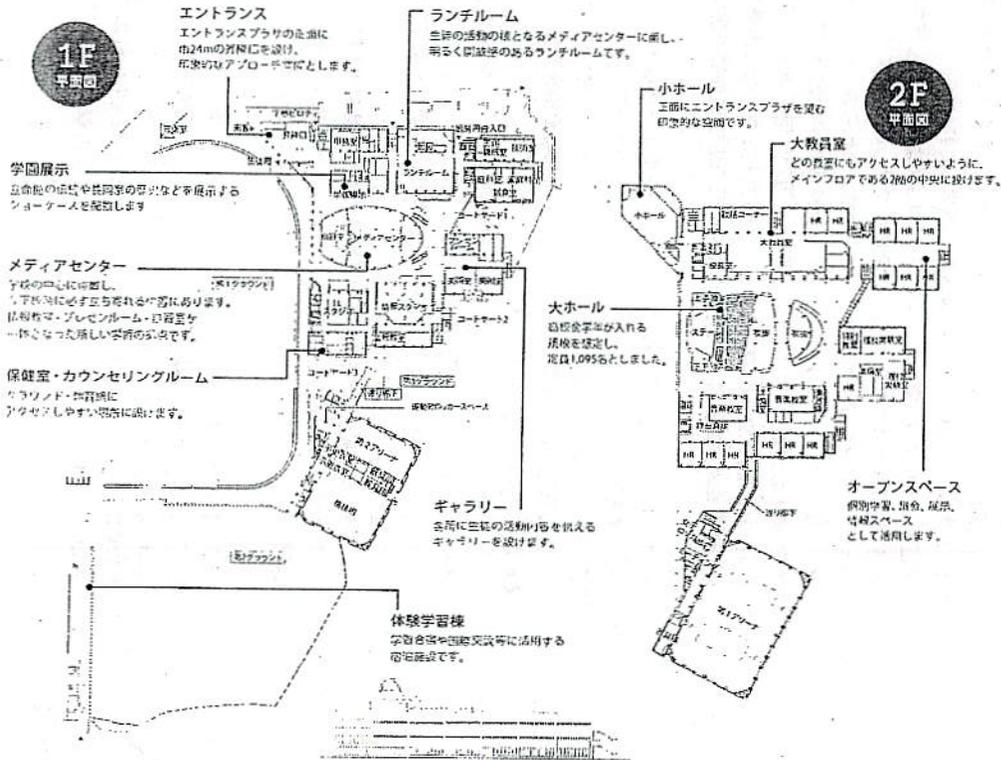
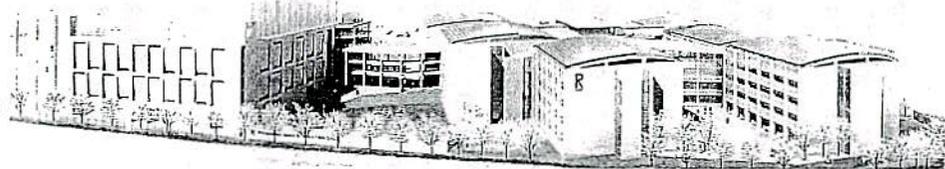
キャンパスコンセプト

宇宙活動を学校の中心におくことの象徴として、教室棟の真ん中にメディアセンターを設けます。国際交流や研究活動を重視した新カリキュラムに対応し、調査、討論、発表など総合的な学習(ラーニング・コミュニティ)を展開します。メディアセンター以外にも、自習室やサイエンス棟、プレゼンテーションルームやセミナー室、更には大ホール、小ホール、アトリウム等を整備します。これらを活用し、ポスターセッションやプレゼンテーションコンテストなど、コースを越えた取り組みを拡げていくとともに社会で求められる力を養います。

生徒の自主性やリーダーシップを育てるため、体育的行事や文化祭などのイベント、クラブを中心とする課外活動を保障し、グラウンド、アリーナ、格技場、屋内プール等を最大限に活用しながら、さらなる文化・スポーツ・芸術活動の活性化に努めていきます。

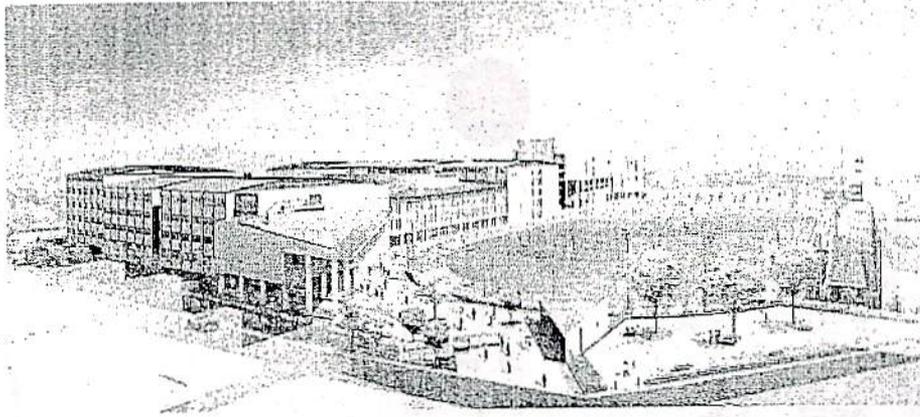
日本文化の学びや芸術作品等の展示発表、他校からのお客さんを迎えるホスピタリティなど、豊かな人間性を育む教育も、学習環境とあわせて充実させていきます。芸術科や技術・家庭科、情報科などの特別教室や学校全体にギャラリーを設けるとともに、日本文化に対する高い意識と教員を身につける和室を設けるなどによって、これらの活動を支援します。

また、体験学習棟と呼ぶ宿泊施設を新たに整備します。これまでから学習合宿やリーダー合宿などの宿泊を伴う取り組みは、子どもたちの学びのモチベーションを高める機会となってきました。さらに、留学生や海外研修生との交流イベントの展開、クラブの合宿等にも活用し、国際交流やスポーツ活動の活性化を図ります。



長岡京キャンパス移転に向けて

新しい教育づくり



立命館中高は、創立100年を機に次の100年を睨んで、「新しい価値を創造し、未来に貢献できる人を育てる学校づくり」を目指し、キャンパス移転を決意しました。立命館小学校との接続を強化し4-4-4制の系統的カリキュラムを中心に据えた一貫教育の更なる展開を図ること、通学圏を京都エリアから関西エリアに拡大するとともに、立命館大学(衣笠、BKC、大阪茨木)との連携の地理的優位性を活かし、総合学園にしかできない高大接続教育を展開することによって、立命館学園全体の大きな発展につなげます。

このような大きな歴史の節目、教育基盤の改革により、立命館中学校・高等学校は、日本の教育を先導する圧倒的な教育力を誇る学校に大きく飛躍します。

自立と貢献心、立命館アイデンティティを育てる学校へ

真の学問研究を通じて、豊かな人格形成を涵養します。「自立・貢献」を教育ミッションの中心に据えて総合的な学力・人間力を鍛える教育活動を展開します。

学習面においては、自立型学習スタイルを身につけること、正解のない問題に対して自分なりの答を導ける力を重視します。本を読むこと、社会につながること、研究すること(書くこと、発表すること)において、どの学校にも負けない取り組みをすすめ、生徒がこれらのことに誇りを持つ学校を目指します。

文化・芸術・スポーツの分野では、特に教科活動やクラブ活動において、学内外の競い合いや交流を積極的にすすめ、視野を広げ、高みを目指し、互いに磨き合うことのできる環境を整えます。

「自由と清新」の建学の精神を重視し、澁刺とした生徒たちの姿を発信し、地域の方々に愛される学校づくりに励みます。また、生徒会活動に見られる自主性や仲間を思いやる心を育てる取り組みを拡げていきます。

世界を舞台に活躍するグローバルリーダーを育てる学校へ

海外提携校を数多くもつ優位性を活かし、日本のトップクラスを誇る海外研修や国際交流プログラムを展開し、若い時代に世界に触れる楽しさを体験するなど、世界に開かれた学校づくりを目指します。語学だけでなく、政治・文化・平和など、社会に求められる役割を見極め、将来の日本を背負って立つ使命感溢れるグローバルリーダーを育てます。

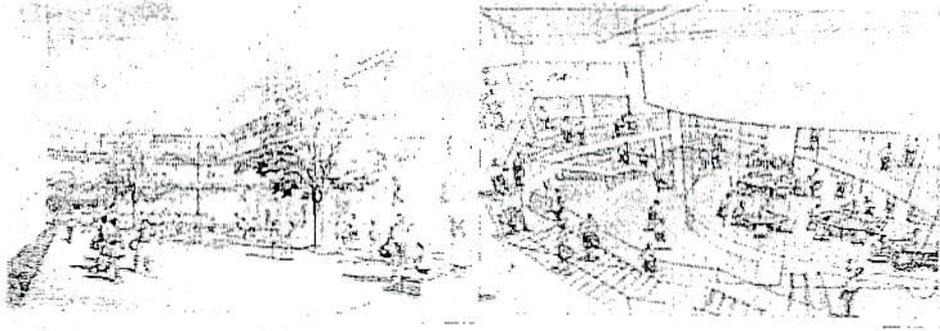
2014年度高校2年生からは、GLコースを新設し、高い語学力、国際的課題への高い関心を備え、世界を舞台に活躍したいという挑戦心の豊かな人を育てます。また、同時にOEコースを設けて、人文・社会科学分野での大学連携を強化し、国家試験等資格取得者や研究者を始め、社会をデザインする力、未来を設計する力を備えた人を育てます。

医療・科学技術を支える人を育て、多様な進路を実現する学校へ

生命を守り、安全で豊かな社会をつくるため、サイエンス分野の学習や研究活動を重視して取り組んでいきます。科学の目を養い、問題発見、仮説、検証のプロセスによって解決に導く力をすべてのコースで伸ばします。

また、世界が求める医療技術や生命を救うという高い志をもった人を輩出します。そのために、MSコースを充実し、医学系大学・難関国立大学への進学実績を伸ばします。

SSHのコア拠点校として認められる全国トップレベルのプログラムにより、更なる課題研究、発表活動の力を伸ばします。そして、大学院進学者を増やすとともに、日本のものづくり、科学技術開発を担う研究者や技術者を育てます。そのために、SSコースの人数を拡大し、国際的な発表の機会をより多く設けます。



まず第一に、「学びのコミュニティ」をテーマとしたアカデミックなキャンパスを設計します。深草キャンパスでは行えなかった小学校との連携、BKC 環境を統合し、長岡京一拠点でのサイエンス研究プログラムの充実を図ります。

校舎棟1階の中央に、図書館、ICT、プレゼンシステムを一体化させたメディアセンターを設け、読書、メディア検索、創作活動、発表活動など、総合的な学習(ラーニングコモンズ構想)が展開できる環境を整備します。これにより、読書活動の活性化や課題研究の拡大を図ります。

大ホール(1100人)、小ホール(350人)、プレゼンテーションルーム、オープンスペースなどを活用し、国内外の中高生との研究発表やシンポジウムなどを展開し、多様な学びのコミュニティを実現します。学年、ステージ、コースなどのまとまりを考慮して教室配置するとともに、異学年の活動が見える校舎構造と、活発な交流のできるオープンスペース機能を備えた空間を実現します。

自立型学習スタイルを追求し、目標設定や学習点検に取り組むとともに、自習室、個別指導コーナー、セミナー室など、学習者主体の諸施設を整備します。また、電子ボードなどの教育機器の整備や、ICTインフラを整備し、授業や課外活動などにおける、新たな教育方法の開発にも積極的に取り組みます。更には、充実した実験、観察、研究活動が可能な理科実験室等10教室を校舎棟の1ユニットに機能的に集中させて、サイエンス棟として整備します。

第二に、元気な挨拶の音が響き、健やかな成長を促すゆとりあるキャンパスを設計します。

自主性を育て、豊かな人間関係を形成するため、学校行事を初めとするスポーツ、文化、芸術活動を重視し、心の豊かさを追求できる環境を整え、また生徒が誇りや達成感をもつことで、学習者としての器を大きく広げます。広い日本文化室やランチルーム、屋外の憩いのスペースなど、落ち着いたキャンパスライフを支援します。

体育授業やクラブ活動の充実を図るため、グラウンドや体育館の施設をこれまで以上に使いやすいものに整備します。スポーツ・文化・芸術活動において全国レベルの大会への出場を目指し、学校の元気を社会に示していきます。

生徒の主体性を大切にす学校として、生徒会や文化祭実行委員会、修学旅行実行委員会、学年協議会等の活動を活性化させる仕組みや活動場所を整備します。また、ホールやプレゼンルーム、オープンスペースなど発表活動のスペースを確保し、生徒作品が日常的に展示鑑賞できるギャラリーを設け、生徒の活躍が全体の目に触れる機会を増やし、更なる活躍を応援します。同時に、クラブ活動や研究活動、ボランティア活動等の成果や、校史展示や国際交流における記念展示など、学内広報を充実させ、立命館アイデンティティを育成します。

また、宿泊研修や学習合宿、リーダー合宿など、学びのモチベーションや自主自立につながるプログラムをすすめるため、体験学習棟(宿泊施設)を設けます。これまでの取り組みに加えて、留学生や海外研修生との交流イベント、クラブの合宿等にも活用したいと考えています。また、立命館小学校とのブリッジキャンプでの成果を踏まえ、宿泊体験を通して、自立心の涵養、中学校への目標発見などにつながり、小中のつながりを強化していきたいと考えています。

第三に、外に向かって新しいことにチャレンジしたくなるキャンパスを設計します。

内向き姿勢に陥ることなく、学校全体が世界標準での視野をもち、学外とのつながりを意識して教育活動をすすめたいと考えています。10校の海外提携校を持ち、毎年海外から30校以上の高校生を迎える国際ネットワークを擁する優位性を活用し、国際社会への高い意識や世界観を育てていきます。また、日本文化に学び、体験修得の中でその価値を理解し、それを発信できる素養を身につけます。日本文化室(和室)は、そのような学びの場として、また海外・国内からの来客用の交流スペースとして活用し、同時にホスピタリティをも育成します。

Rits Super Science Fair (RSSF) や地域を巻き込んだプレゼンテーション企画を初めとし、国内外の中学生、高校生との交流イベントを、長岡京キャンパスを拠点にして展開します。ホールやプレゼンテーションルームなど、発表や交流の施設を整備することに加え、学校全体を国際的な雰囲気を感じさせるキャンパスにデザインします。

校外コンテストやコンクール、科学オリンピック等へのチャレンジを奨励し、自分の力を試していく前向きな姿勢を育てます。クラブ活動では、交流試合などを通して向上心を養うとともに、活躍する仲間を応援することで立命館中高の一員であることの誇りを育てます。

これまで、全国大学附属併設中高教育研究大会の2度の開催、教科実践をテーマとしたシンポジウムの開催など、立命館の教育について学外の評価を受けることで、教育の質向上を目指してきました。長岡京キャンパスでは、教育のオープン化をキーワードに、このような教育研究会などの取り組みを展開するとともに、サイエンス教育、国際教育、高大連携教育の開発拠点校としての役割を担っていきたいと考えています。

また、これまで深草キャンパスで行ってきた、地域清掃、吹奏楽部コンサート、天体観望会など、地域に向けた文化交流活動やボランティア活動などにより、地域に愛される学校づくりを目指します。

第四に、安全安心なキャンパス、および、日本一のエコキャンパスを設計します。

通学経路としては、主にJR長岡京駅と阪急新駅(西山天王山駅)からの登校が多数を占めると思われます。JR長岡京駅からは徒歩約15分、阪急新駅からは徒歩約6分となります。閑静な住宅街を通りますので、これまでと同様、広がらず騒がない登下校マナーを指導しながらも、通学路の混雑を回避するための工夫や、交通整理員の配置を行う予定です。京阪沿線からの路線バスの運行について、行政や地域の方と協力しながら、その運行に向けて要請しているところです。

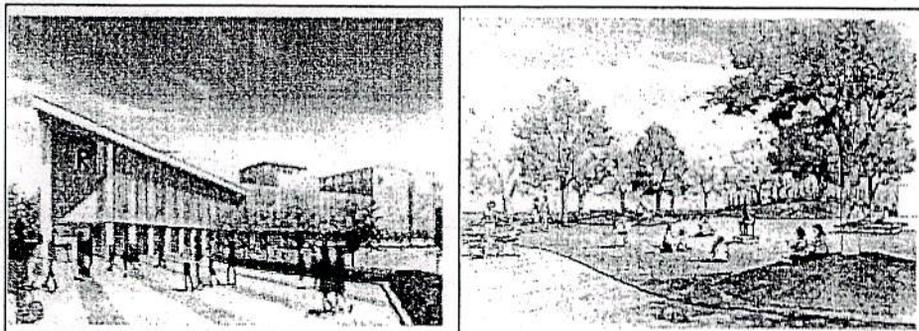
JR線に隣接する校舎であることから、電車からの防音、耐震対策を講じます。合わせて、防災対策、広域避難所としての役割を担える整備を行います。

また、思春期における悩みを持つ生徒に対する支援、ケアの観点から、保健室および学習支援室を整備し、安心安全な学校づくりを目指します。

ランチルームは、食の安全、食育の観点から学校と業者が協力して運営する予定です。また、放課後の営業外の時間帯では、自習や談話スペース、プレゼンスペースとして活用できるようにしたいと考えています。

また、太陽光発電、太陽熱・地中熱利用空調、コージェネレーションシステム、光ダクト等の導入、井水・雨水利用や屋上の緑地化、また生徒の日常的なエコ意識の喚起などを通じて、ハード面・ソフト面ともに日本一のエコキャンパスを設計し、科学的な視点をもって環境問題に取り組むことのできる学びのキャンパスを実現します。

グラウンド・校舎施設の概要



(1) キャンパス全体

校舎全体の延床面積は、これまでの27250㎡から38927㎡へと、約1.4倍の広さに拡大されます。グラウンドや体育館などの運動施設を可能な限り大きく確保し、心と体を鍛えるのに相応しい施設を整備します。

教室ユニットを南北に3つずつ、計6ユニットを配置し、学年のまとまり、コースのまとまりなどをうまく配置できる構造になっています。小中学生のHR教室と教員室を北棟に配置し、南棟に高校生のHR教室を配置することを考えています。メディアセンター、ホール、吹き抜けのオープンスペース、ランチルームなどの共通に利用する施設を建物の中心付近に配置し、各階のフロアをこれにつなぐことによって、学校全体のアカデミックな一体感を演出します。

(2) 校舎棟の主な施設

< 5階 >	MS HR教室、MS 教員室、自習室、面談室、日本文化室など
< 4階 >	小学5,6年生HR教室、中学1年生HR教室、高校3年生HR教室、小56中1教員室、多目的教室、特別教室、面談室、クラブBOX、書道室(2)、生物実験室、中学理科実験室、理科演示室、課題研究室、ホール調整室など
< 3階 >	中学2年生HR教室、高校2年生HR教室、中2教員室、面談室、特別教室(2)、セミナー室(5)、社会科教室、教科研究室、大会議室、PTA室、中学生徒会室、高校生徒会室、クラブBOX、多目的教室、中学理科実験室、理科演示室、物理実験室、地学実験室など
< 2階 >	小ホール、大ホール、中学3年生HR教室、高校1年生HR教室、特別教室、大教員室、校長室、面談室、進路資料室、印刷室、音楽教室(2)、レッスン室、化学実験室、中学理科実験室など
< 1階 >	エントランス、事務室、メディアセンター、自習室、プレゼンテーションルーム、フォーラム(オープンスペース)、学園展示コーナー、清和会記念室、ランチルーム、技術教室、家庭科室(調理/被服)、美術教室(2)、情報教室(4)、LL教室、スタジオ、保健室、学習支援室など
< 地階 >	貯水槽、ポンプ室、倉庫など

(3) グランドおよびエクステリア

第1 グランド(陸上、サッカー、ラグビーなど)
第2 グランド(野球など)
第3 グランド(ホッケーなど)
コートヤード(3)、駐車場、駐輪場、クラブBOX、地域提供公園、正門、南門など

(4) 体育館棟の主な施設

<屋上>	テニスコート、クラブBOXなど
>	
< 5 階>	トレーニングルーム、クラブBOX、(アリーナ吹き抜け)など
< 4 階>	多目的教室(2)、ランニングコース、クラブBOX、(アリーナ吹き抜け)など
< 3 階>	体育準備室、クラブBOX、(アリーナ吹き抜け)など
< 2 階>	第1 アリーナ(バスケット、バレー)、ミーティングルーム、更衣室、器具庫など
< 1 階>	格技場(剣道、空手、柔道、フェンシング)、第2 アリーナ(ダンス、卓球)、更衣室、器具庫、エントランスなど
<地階>	25mプール、第3 アリーナ(雨天練習場)、更衣室、器具庫、機械室など

(5) 体験学習棟(宿泊棟)の主な施設

<屋上>	天文台、観測スペースなど
>	
< 3 階>	研修室(6)、教員室、ラウンジなど
< 2 階>	研修室(6)、教員室、ラウンジなど
< 1 階>	守衛室、倉庫、ピロティー、自転車置き場など